

ふれあいぱーく PLAYPARK×AI

AI を使った あそびの新たな可能性は？

山口県立大学 × 山口情報芸術センター

山口県立大学と山口情報芸術センター [YCAM] との PBL* の成果発表展示会です。実際に AI を活用して制作したあそび、アプリを体験することができます。童心にかえてこれからのあそびの可能性について考えてみませんか？

*PBL とは、実際の課題に取り組みながら、考えて学ぶ実践型の学習です。

2026
10.10(土) ▶ 10.18(日)
10:30~17:00

休館日：火曜日

関連イベント 10.11(日) 11:00~
YCAMスタッフと学生によるクロストーク

申込不要
入場無料

場所

山口情報芸術センター [YCAM]
旧レストラン・スペース

〒753-0075 山口県山口市中国町 7-7

ぶれあいぱーく ってなに？

「ぶれあいぱーく」は、山口県立大学国際文化学部文化創造学科の学生が AI を使って制作した「あそび」を展示・体験できる空間です。「ぶれあいぱーく」の名前はデンマーク発祥の「プレイパーク *」と「AI」を掛け合わせて名付けました。この展示では、子どもの頃に戻ったような気分で遊びの変化とこれから考えることができます。また会場では AI とともに作り上げた様々な「あそび」を実際に体験できます。「あそび」の新たな可能性や、AI の活用方法を一緒に探してみませんか？

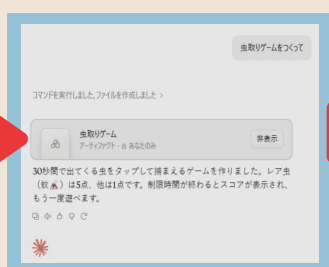
* プレイパークとは子どもたちが「自分の責任で自由に遊ぶ」ことを大切にする手作りの遊び場

これまでの活動

「コロがるあそびのひゃっかてん」子どもたちが遊びながら自ら考え新しい場所を生み出していく場です。私たちは PBL の活動のなかで見つけた子ども達の遊びの課題をもとに課題を見つめ直し、以下のプロセスで新たな遊びを制作検証しました。



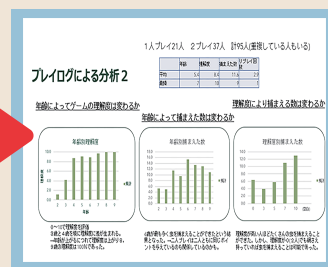
行動観察による
課題発見



AI を活用した
あそびの制作



イベントでの
実証検証



結果の分析・考察

展示内容

パネル展示

課題・アイデア・AI の活用方法・実施・結果の5つの視点からまとめたパネルを展示します。設定した課題どのように解決されていたのか、何を新たに得たのか、その過程をパネルを通して感じてみてください。

アプリクリエイターズ

今回制作したアプリは、AI を活用してプログラムの知識なしで実現しました。どんなアプリが作りたいのか、曖昧な表現からでも構いません。AI との対話を通してあなただけのアプリを作ってみましょう！

みんなのあそび年表

時代ごとに流行した遊びを年表形式で紹介し、世代を超えて遊びの魅力を共有するきっかけをつくります。これまでに生まれたさまざまな遊びがどのように形になり、広がっていったのか、その過程をたどってみてください。



「コロがるあそびのひゃっかてん」でのコラボイベントの様子

関連イベント

AI×遊び トークイベント

10/11 11:00 より「AI×遊び」をテーマにしたクロストークイベントを開催！ PBL メンバーが登壇し、AI アプリ開発の舞台裏やアナログとの違い、テクノロジーが切り開く未来の課題解決について語り合います。